



平成 30 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社マーベラス
代 表 者 代表取締役会長 中山 晴喜
(コード：7844 東証第一部)
問合せ先 取締役 執行役員 管理統括本部長
加藤 征一郎
電話番号 03-5769-7447 (代)

オンライン事業の構造改革実施について

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通りオンライン事業の構造改革の実施について決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

【背景と目的】

当社は、多彩なエンターテインメントコンテンツをあらゆる事業領域において様々なデバイス向けに展開する「マルチコンテンツ・マルチユース・マルチデバイス」戦略を基軸とした総合エンターテインメント企業として、強力なIPの確立に向けたブランディング戦略・アライアンス戦略・グローバル戦略を積極的に推進し、話題性の高いコンテンツの提供とサービスの強化に取り組んでまいりました。

オンライン事業においては、PCブラウザゲーム、ソーシャルゲーム、アプリゲームと市場が移り変わる中で、『ブラウザ三国志』『剣と魔法のログレス いにしえの女神』といったヒットタイトルを生み出すことができ、これらの成長に伴い当社も成長してまいりました。しかしながら、これらのタイトルが経年により売上低減する中、新たなヒットタイトルを創出すべく取り組み、前期においては6タイトルの新規タイトルをリリースいたしましたが、一部タイトルを除き十分な結果を出すことができませんでした。今年度においてもオンライン事業の低迷は続いており、来期、再来期に向けた立て直しのため、抜本的な改革が不可欠であるという結論に至り、構造改革に着手することを決定いたしました。

【取り組み】

1. 機構改革

デジタルコンテンツ事業本部を解体し、オンライン事業とコンシューマ事業の意思決定ラインを明確に分離いたします。その上で、オンライン事業は代表取締役直下の組織に変更し、コンシューマ事業については取締役副社長が管掌いたします。オンライン事業については、代表取締役が直接指揮を執ることで、よりスピーディーな意思決定を行える体制を構築し、早期の立て直しを図ってまいります。

(概要は、添付組織図をご参照ください)

2. 成功確度を高めた新規タイトルの編成

複数のヒット作を手がけた外部の著名プロデューサーを招聘したプロジェクト（現在進行中）など、より成功確度を高めた新規タイトルの編成に取り組めます。また、実績のあるパートナーとの共同開発（本日発表の「スマートフォンゲームの共同開発契約締結に関するお知らせ」）や、海外有力タイトルの獲得などにも引き続き取り組んでまいります。

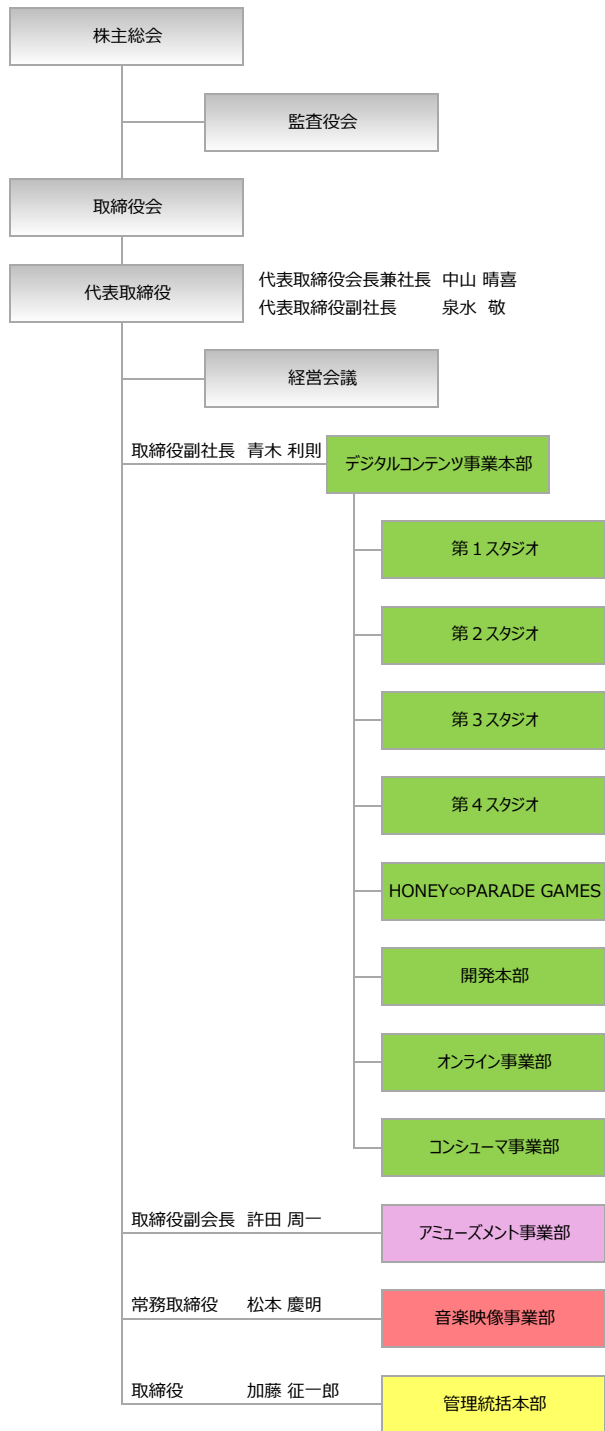
3. 人人体制の見直し

当社のオンライン事業における昨今の業績不振を踏まえ、機構改革やタイトル編成方針の見直しと合わせ、人人体制の適正化による事業の合理化を図るため、早期退職優遇制度を実施いたします。これにより、オンライン事業に関わる人員の約 20%の減少を見込み、固定費の圧縮とパイプラインの見直しによる業務効率の向上を図ってまいります。

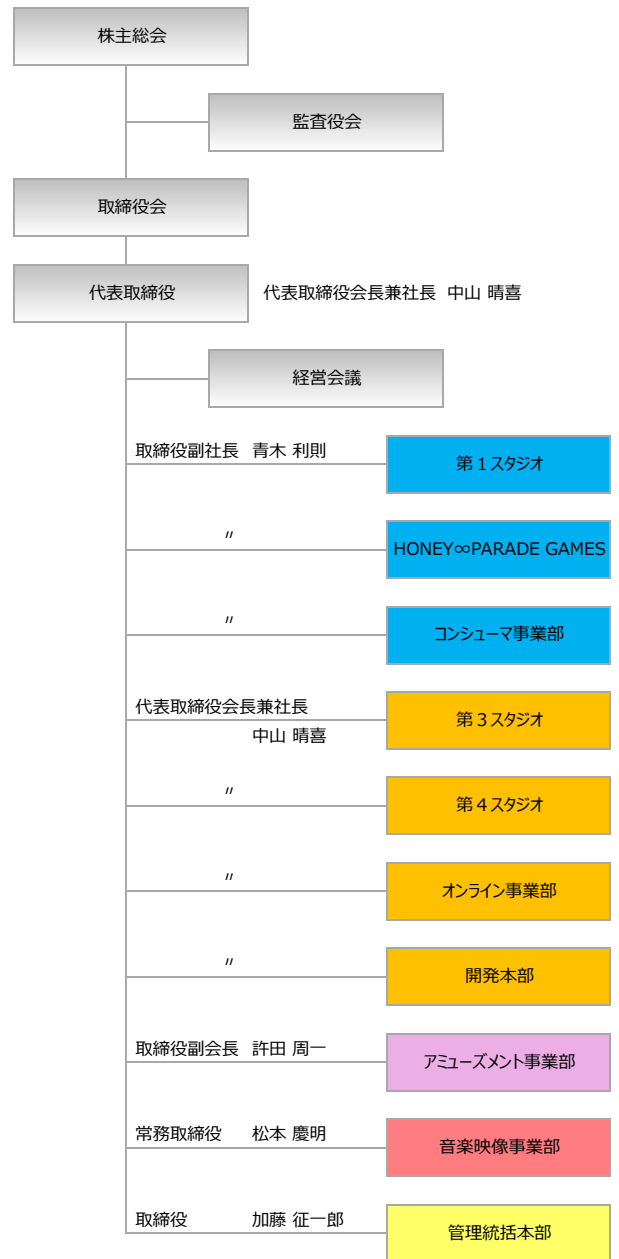
(概要は、本日発表の「早期退職優遇制度の実施及び役員報酬等の減額に関するお知らせ」をご参照ください)

以 上

(現) 組織図



(新) 組織図 (2018年10月1日付)



※組織図は一部簡略化しております。